

組合創立60周年 経営者勉強会・交流懇親会

太田機械金属工業協

5月26日、太田市・ロイヤルチェスター太田において、組合創立60周年経営者勉強会・交流懇親会を開催した。

経営者勉強会では、株式会社商工組合中央金庫・山田真也常務執行役員を講師に迎え、「カーボンニュートラルに向けた事業者支援の取組みについて」をテーマに講演。山田氏は、「日本のカーボンニュートラルに向けた取組みへの対応はこれからが勝負。中小企業にとっても大きなビジネスチャンスになり得る」と解説した。



講演に耳を傾ける参加者

経営者勉強会後、行政関係者、取引先など多くの来賓の出席のもと交流懇親会が開催され、盛会のうちに終了した。



懇親会開会にあたり大江通浩理事長が挨拶

2022年度通常総会・創立30周年記念式典

全国中小企業青年中央会

6月3日、東京都港区・明治記念館において、2022年度通常総会並びに創立30周年記念式典を開催した。群馬県中小企業団体青年協議会からは、川手和義会長ほか9名が出席した。



通常総会に続いて開催された創立30周年記念式典では記念表彰が行われ、全国中小企業団体中央会会長表彰に41青年部、全国中小企業青年中央会会長表彰に36青年部が表彰された。なお、群馬県から表彰された青年部は次の通り。

《全国中小企業団体中央会会長表彰》

・高崎土木建築業協同組合青年部八日会

《全国中小企業青年中央会会長表彰》

・高崎機械工業協同組合青年部



多数の来賓、全国から青年経営者が出席

記念式典後、牧島かれんデジタル大臣・行政改革担当大臣・内閣府特命担当大臣を講師に、「デジタル・トランスフォーメーションが拓く日本の未来」をテーマに記念講演が行われた。

その後、懇親会が開催され、来賓挨拶、乾杯の後、通常総会で選出された新役員を紹介。全国から集まった参加者が交流・懇親を図るなど盛会裏に終了した。

Local Area News

インボイス制度について学ぶ

群馬県塗装看板(協)

6月10日、ホテルメトロポリタン高崎において消費税インボイス制度の講習会を開催した。講師は、渋谷会計事務所副所長で税理士の渋谷暁大氏。

渋谷氏は、はじめに消費税の仕組みとインボイス制度の概要について述べ、課税事業者と免税事業者の立場毎に今後の対応策について解説を行った。各々の立場の対応・ポイントは以下のとおり。



対応策を説明する渋谷氏

【課税事業者】

- 早期にインボイス発行事業者の登録を行うことが基本。課税売上高が5,000万円以下の事業者については、簡易課税制度の選択を検討する。
- 免税事業者との取引の対応を検討する。選択肢は、「取引停止」、「インボイス発行事業者登録を要請」、「自社による納税分の負担を覚悟」等。
- 請求書やシステムに変更が生じるため、増加する事務負担量を把握しておく。

【免税事業者】

- 課税事業者との従来のどおりの取引を可能とするため、インボイス発行事業者の登録を行う。簡易課税制度が活用可能。消費税の納税義務が生じることに注意する。
- 取引先からどのような対応を迫られるかを見極めるため、動向を注視することも対応策の一つ。

最後に電子帳簿保存法の改正について解説し、インボイス制度と同様に今後の対応について検討するよう注意を促した。

全国新酒鑑評会で8銘柄が入賞

群馬県酒造(協)

6月23日、日本酒の味や品質を競う「全国新酒鑑評会(独立行政法人酒類総合研究所・日本酒造組合中央会の共催)」で入賞した蔵元の代表らが県庁を訪問し、山本一太知事に入賞を報告した。

同品評会では、審査対象として令和3年度に製造された全国の清酒の中から、826点が出品され、405点が入賞、205点が金賞に選ばれた。群馬県では8点が入賞し、うち3点が金賞を受賞した。なお、群馬県の出品数に対する入賞割合は全国平均を1ポイント上回っている。



清酒8銘柄を携え入賞を報告

銘柄	地区	会社名
大盃☆	高崎市	牧野酒造(株)
流輝☆	藤岡市	松屋酒造(株)
清暁☆	前橋市	(株)町田酒造店
鳳凰聖徳	甘楽郡甘楽町	聖徳銘醸(株)
赤城山	みどり市	近藤酒造(株)
関東の華	渋川市	聖酒造(株)赤城蔵
貴娘	吾妻郡中之条町	貴娘酒造(株)
秘幻	吾妻郡長野原町	浅間酒造(株)第二工場

☆は金賞